

工事写真報告書

工 事 番 号 平成 29 年度

工 事 名 A 様 邸

工 事 箇 所 屋根・外壁・その他 塗装工事

工事住所 北九州市 小倉北区 高尾

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 **ベストホーム株式会社**



外観



外観



外観



外観



外観



外観



外観



屋根

この素材はセメント：アスベスト(又は[°]ルフ[°]繊維)が85：15で作られています。

表面の塗装が新築当時はアクリル塗装を焼き付けており、7年ぐらい経過すると表面の防水効果が低下し、だんだん反りや割れが生じてきます。

屋根

劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っている場合、処分費がかなりかかりますので、早めの塗装と維持をお勧めをします。



屋根

同上



屋根

同上



屋根

同上



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の
塗装をしていきます。



破風板・鼻隠し

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みに
つながりますので、下塗り・上塗り
をおこないます。



樋

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすること
がありますので、塩ビ専用の下塗り
をおこない塗装をしていきます。



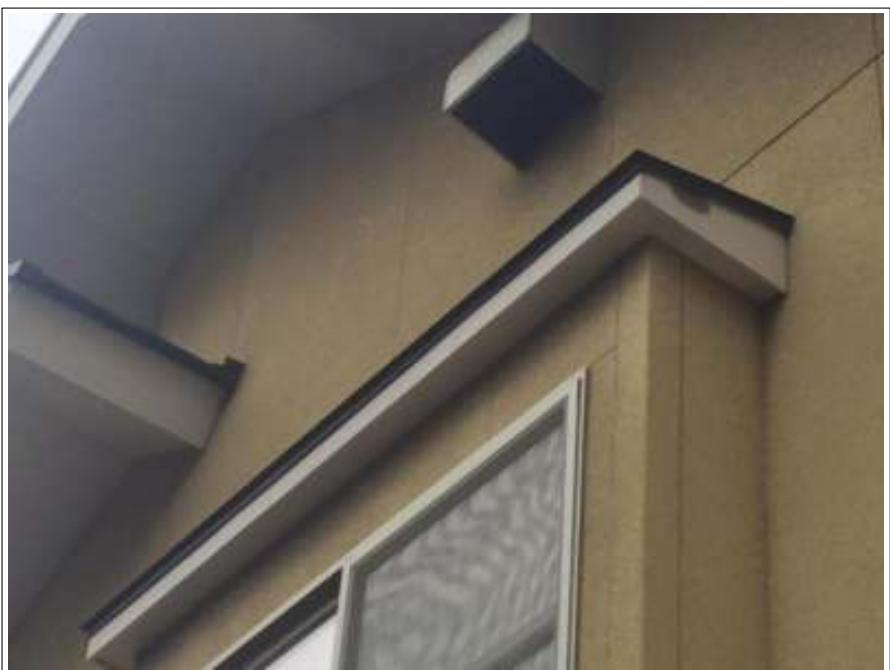
樋・ダクトカバー

同上



換気フード

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



小庇

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



鉄部BOX

同上



鉄部

同上



土台水切り

同上



基礎 クラック部

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



基礎 クラック部

0.3mm以上のキレツは補修が必要です。



基礎 爆裂部

現状、基礎の浮きが見られます。
この部分は浮き部分を研り、樹脂モルタルやパテ等で下地補修をおこない、塗装をしていきます。



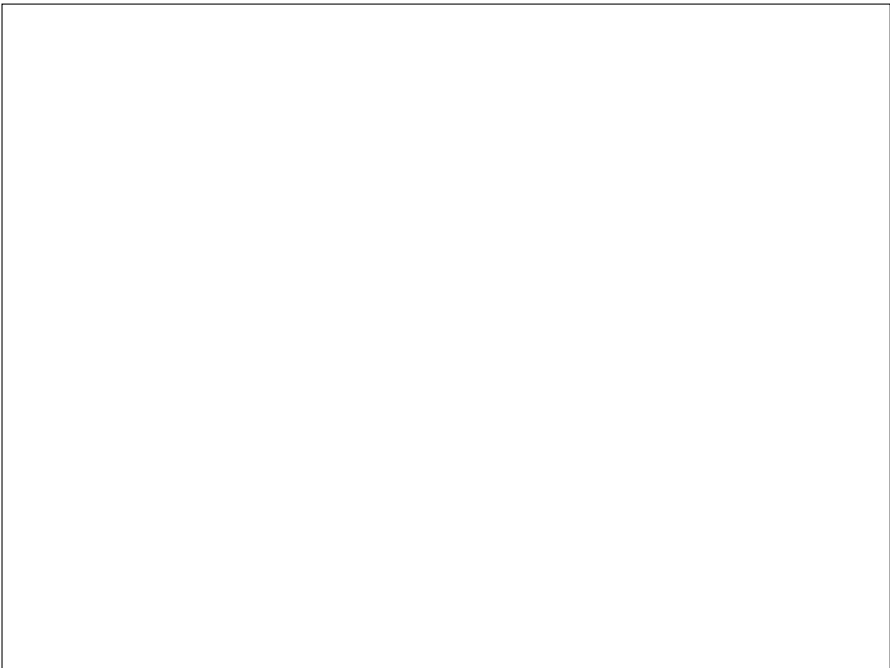
基礎 クラック部

同上



基礎 クラック部

同上





外壁

ベランダやサッシ廻りからの水で外壁の汚染が見られます。

塗装をすることにより目立ってくる可能性がありますので、美観重視の場合は低汚染系の塗料をお勧め致します。

外壁 クラック部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。

外壁 クラック部

同上





作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

外壁 カビ発生部

カビの発生が見られます。

カビの上にくら良い塗装をして

も、カビの根が残っている以上塗膜

を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。

外壁 カビ発生部

対処方法

いくら高圧洗浄をかけても、カビの

根が残ってしまいますので、カビの

根を殺す防カビ下塗りをおこない、

下塗り・上塗り二回の三層四工程を

おこないます。

